

# FAB vol.1 2021 CONTENTS

公刊の辞		1
特集		
シンポジウム 「インド・ファッションの世界——素材から考える装い」		3
「インド・ファッションの世界——素材から考える装い」趣旨説明	金谷美和	5
南アジアの石製ビーズ産業の現在 インド国内における生産と消費	遠藤 仁	11
熱帯アジアモンスーン林でのラック作りとその利用	竹田晋也	20
ヒマラヤにおける2つの羊毛敷物 チベット絨毯とネパールのラリの生産と流通	渡辺和之	33
コメント（1）	上羽陽子	43
コメント（2）	富澤修身	45
コメント（3）	野田隆弘	46
総合討論		51
論文		
成長戦略の視点からみるファーストリテイリングのビジネスモデル	畑中艶子	58
知的財産法によるファッションの保護 ファッションローの現状と展望	西村雅子	78
ヴェネツィア、サン・ジョヴァンニ・クリゾストモ聖堂 ベルナボ礼拝室の装飾プログラムに関する一考察	須網美由紀	106
文芸批評家佐伯彰一の変貌と断念	大貫 徹	130
「作品（アート）⇔研究（人類学）」——トランスフェリムスの実践、 あるいは《トライアル 0004》	廣田 緑／中尾世治	148

西洋人女性のスーフィズム実践——イギリスのグラストンベリーの ナクシャバンディ・ハッカニーヤ教団を事例として	河西瑛里子	175
ジェンダーからみる「伝統医」の継承と創出 中国・西双版纳タイ族を事例として	磯部美里	203
<b>研究ノート</b>		
専門職大学におけるファッション教育の展望と今後の課題 AI テキストマイニングの活用	大島一豊／高間由美子	216
新ウィーン楽派による伝統性と革新性	今村 淳	234
<b>報告</b>		
デジタル時代の美人画について	木村智博	247
一宮地場産業ファッションデザインセンターの活動	野田隆弘	253
<b>展覧会評</b>		258
<b>書評</b>		268
<b>紹介</b>		308
<b>基幹共同研究報告</b>		
コンタクト・ゾーンとしての現代ファッション	田中雅一	312
<b>共同研究報告</b>		
静岡県天龍社繊維産地における別珍・コール天生地製造関連企業の研究	篠原航平	313
東海地域における養蚕業の再興に関する学際的研究	高間由美子	314
SDGs と大阪・関西万博、ファッションにできることは	富澤修身	315
サステナブル社会の構築をめざした衣服選択研究	松岡依里子	316
<b>投稿規定・編集委員会</b>		317
<b>編集後記</b>		319